

米子工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	工学基礎	
科目基礎情報							
科目番号		0002		科目区分	専門 / 必修		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		総合工学科 (情報システムコース)		対象学年	1		
開設期		前期		週時間数	2		
教科書/教材		各コース教員からの配布資料					
担当教員		早水 庸隆,新田 陽一,中山 繁生,井上 学,田中 晋,高増 佳子,小椋 弘佳					
到達目標							
総合工学科として、工学の基礎について学ぶ。 特に以下のことを学び、コース選択の準備に役立てる。 1. 各コースの概要と専門分野などについて知る。 2. 各コースの卒業研究内容などについて知る。 3. 各コースの進路先（就職や進学）について知る。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 5コースの概要と専門分野		概要と専門分野についてよく理解している		概要と専門分野についてだいたい理解している		概要と専門分野についてあまり理解していない	
評価項目2 5コースの卒業研究内容		研究内容についてよく理解している		研究内容についてだいたい理解している		研究内容についてあまり理解していない	
評価項目3 5コースの進路先		進路先についてよく理解している		進路先についてだいたい理解している		進路先についてあまり理解していない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 A							
教育方法等							
概要		各専門コースの施設を見学した後、学修内容・卒業研究・進路先などについて説明を受ける。					
授業の進め方・方法		最初に5コースに分かれて順次施設見学を行う。その後、2週ずつ各専門コースの講義を、全クラス合同で受ける。講義の最後には、毎回Formsで小テストを実施するので、集中して聴くこと。					
注意点		欠席した場合は、Teamsにアップしてある講義資料を参照して、別途Formsの小テストに取り組むこと。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス 5コースの施設見学		授業の概要を理解する 各コースの施設について知る		
		2週	コース希望調査 (4月) コース希望調査 (6月)		(実施は授業時間外) コース見学の内容をふまえて希望コースを選択できる (実施は授業時間外) 本授業や他の授業・実習の内容をふまえて希望コースを選択できる		
		3週	Mコースの概要と進路先		Mコースの概要と進路先を知る		
		4週	Mコースの専門分野と研究内容		Mコースの専門分野と研究内容を知る		
		5週	Eコースの概要と進路先		Eコースの概要と進路先を知る		
		6週	Eコースの専門分野と研究内容		Eコースの専門分野と研究内容を知る		
		7週	Jコースの概要と進路先		Jコースの概要と進路先を知る		
		8週	Jコースの専門分野と研究内容		Jコースの専門分野と研究内容を知る		
	2ndQ	9週	Cコースの概要と進路先		Cコースの概要と進路先を知る		
		10週	Cコースの専門分野と研究内容		Cコースの専門分野と研究内容を知る		
		11週	Aコースの概要と進路先		Aコースの概要と進路先を知る		
		12週	Aコースの専門分野と研究内容		Aコースの専門分野と研究内容を知る		
		13週	コース希望調査 (8月) Mコース小テスト		(実施は授業時間外) 本授業や他の授業・実習の内容をふまえて希望コースを選択できる Mコースの説明を復習して内容を把握し、小テストに回答できる		
		14週	Eコース小テスト Jコース小テスト		Eコースの説明を復習して内容を把握し、小テストに回答できる Jコースの説明を復習して内容を把握し、小テストに回答できる		
		15週	Cコース小テスト Aコース小テスト		Cコースの説明を復習して内容を把握し、小テストに回答できる Aコースの説明を復習して内容を把握し、小テストに回答できる		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
分野横断的能力	基盤的資質・能力	キャリアデザイン	キャリアデザイン	将来のキャリアについて計画を立てることができる。		1	前4,前15
				専門職（エンジニアなど）の業務内容について説明できる。		1	前5,前7,前9,前11,前13

	創造性・デザイン能力	創造性	創造性	専門分野以外の多様なものの捉え方や視点の重要性を認識し、受け入れることができる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0